

# 豊田市在宅医療・福祉連携推進計画（後期計画）概要

## 1 計画の策定趣旨

団塊の世代が75歳以上となるいわゆる2025年問題に対応するため、市区町村においては、在宅医療・介護連携推進事業を取り組むこととされています。豊田市では、第8次豊田市総合計画に「超高齢社会への適応」を重点事業として位置付けるとともに、平成28年度より設置された豊田市在宅医療・介護連携推進事業検討委員会を中心として、豊田市の在宅療養の目指す姿や方針、事業を関係機関で共有し、「豊田市在宅医療・福祉連携推進計画」を策定しました。

## 2 豊田市の2025年の状況と課題

### ①急速な高齢化と在宅療養需要の増加

高齢化率は、2015年の20.8%と比較して2025年は25.3%に増加します。2025年度の訪問診療を必要とする人数は約2,200人と、2016年度の実績数約800名から2.8倍に増加します。

### ②在宅療養を支える人材の確保と育成環境の整備

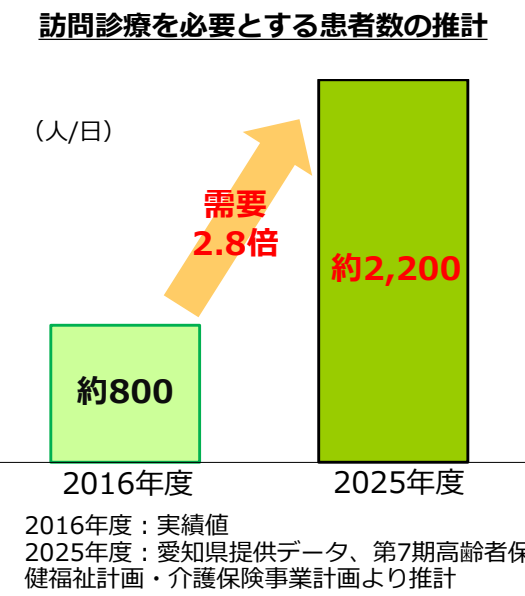
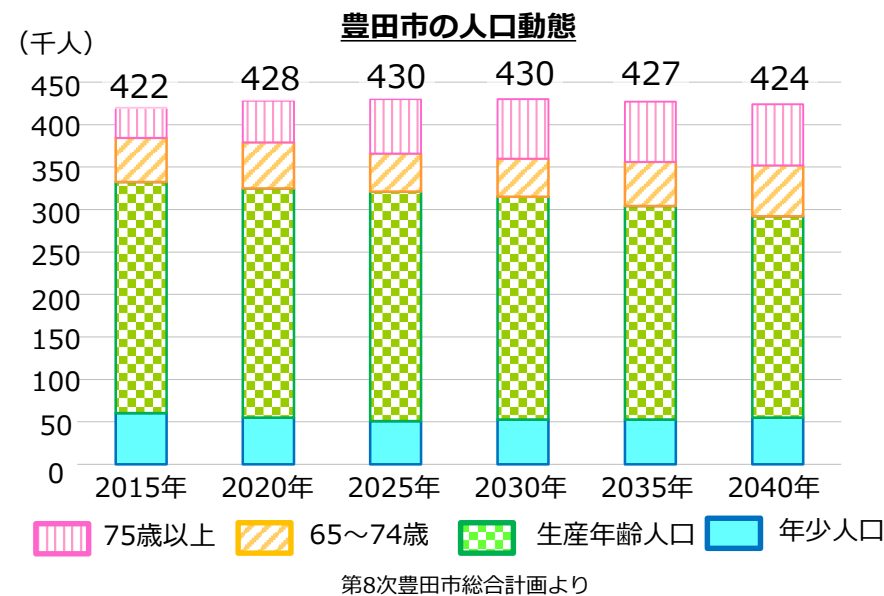
専門職の人材確保と資質向上のための育成環境を充実させる必要があります。さらに、多職種連携の強化や専門職が効率的にサービス提供ができるよう負担軽減策も充実させることが求められています。

### ③在宅療養の普及啓発の不足

在宅療養を選択肢の一つとなるよう、市民が在宅療養について知ってもらうことが必要です。市民の在宅療養に対する認知度は45.5%と依然として低い状況であり、一層の普及啓発が求められています。

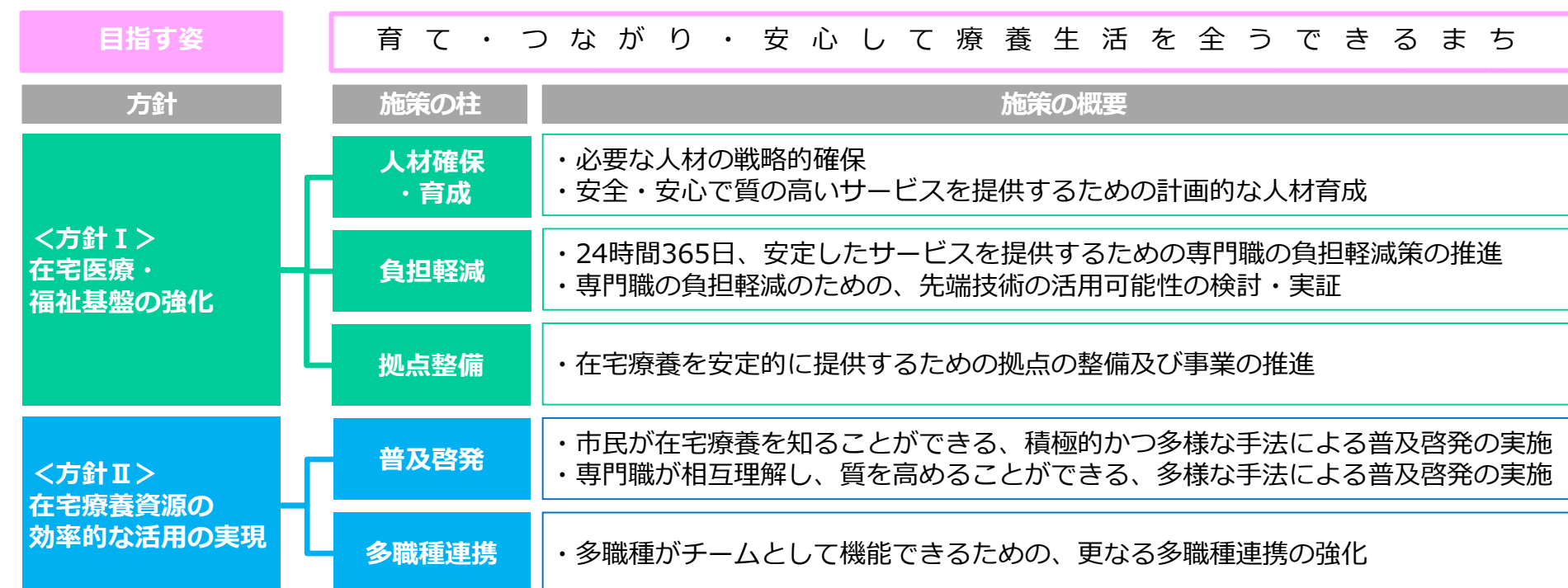
### ④新型コロナウイルス感染予防対策の必要性の増加

在宅療養においてもウィズコロナ社会・ポストコロナ社会における「新たな日常」への対応を検討し、実践していくことが求められています。

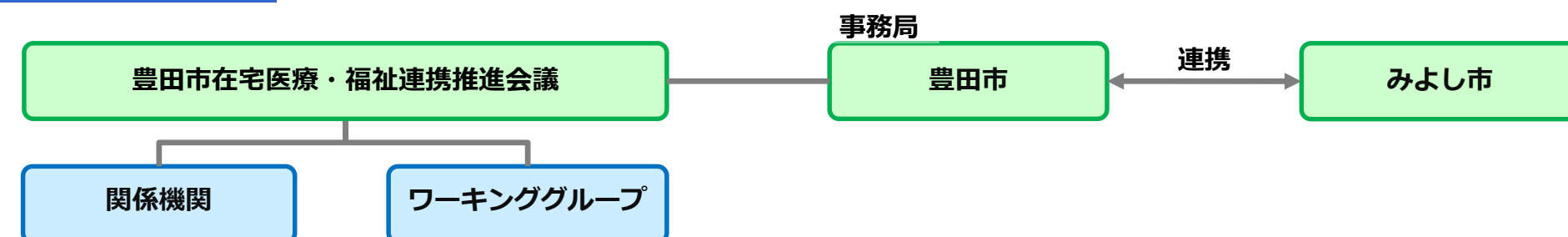


## 3 計画の方向性

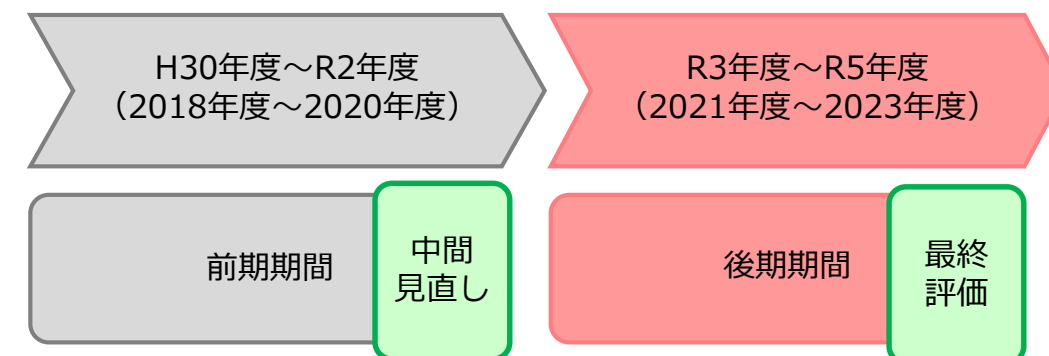
「2つの方針」と「5つの施策の柱」に基づき事業を推進し、豊田市が関係機関とともに目指す姿の実現を目指します。



## 4 計画の推進体制



## 5 計画の期間



## 6 計画の指標

目指す姿にどの程度近づいているか、計画の全体的な進捗を確認する状態指標を設定しています。

状態指標	策定時 (H29)	実績値 (R2)	目標値 (R5)
在宅看取り率	8.4%	9.9%	↗
在宅療養に関する市民認知度	18.1%	45.5%	80%
在宅相談ステーションが在宅医療を担う医師につながることが出来た割合	100%	100%	100%

※そのほか、各方針・施策の達成状況を確認する成果指標を設定しています。

# 豊田市在宅医療・福祉連携推進計画（後期計画） 事業一覧

方針	施策の柱	施策概要	事業	実施主体（略称）	成果指標	
在宅医療・福祉基盤の強化	人材確保・育成	必要な人材の戦略的確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>★豊田市・藤田医科大学連携地域医療学寄附講座</li> <li>★豊田訪問看護師育成センター</li> <li>★総合療法士育成センター</li> <li>総合診療医育成プログラム(中山間地域医療支援含む)</li> <li>薬学生のための在宅医療導入研修会</li> <li>豊田地域看護専門学校と連携した訪問看護の啓発・訪問看護師の確保</li> <li>訪問看護ステーションでのインターンシップの受入</li> <li>介護福祉業界の人材確保・イメージアップ</li> </ul>	拡 改 新 拡 継 継 改 改	大学・医セ・市 医セ・市 医セ・療法士会・市 医セ 薬剤師会 医セ・市 訪看部会 介サ協	<ul style="list-style-type: none"> <li>○訪問診療又は往診が可能な医療機関</li> <li>○訪問歯科診療又は往診が可能な歯科医療機関</li> <li>○訪問服薬指導が可能な薬局</li> <li>○訪問看護師育成数</li> <li>○ケアマネの各種研修会の参加率</li> </ul>
		安全・安心で質の高いサービスを提供するための計画的な人材育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>★在宅医療スキルアップ研修会</li> <li>訪問歯科診療・口腔ケア人材育成・スキルアップ研修会</li> <li>在宅療養における薬剤師のスキルアップ研修会</li> <li>訪問看護師のスキルアップサポート</li> <li>豊田市介護サービス機関連絡協議会の体制強化</li> <li>訪問看護部会の組織強化</li> <li>ケアマネ部会の組織、連携強化</li> <li>相談支援専門員のサポート機能の構築</li> <li>在宅訪問口腔管理スキルアップ研修</li> <li>基幹・地域包括支援センターの強化</li> <li>医療機関に対する重症心身障がい児・者支援者研修会の開催</li> </ul>	継 継 継 改 改 継 改 改 継 改 継	在宅相談ステーション 歯科医師会 薬剤師会 訪看部会 介サ協 訪看部会 ケア部会 相談支援 歯科衛生士会 豊田市 自立支援協議会	
	負担軽減	24時間365日、安定したサービスを提供するための専門職の負担軽減策の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>★かかりつけ医バックアップ体制の構築</li> <li>★在宅医療機器の共同利用の検証</li> <li>在宅医療スタート支援</li> <li>豊田加茂くらし方式の豊田・みよし連携グループ支援</li> <li>主治医・副主治医制度の運用</li> <li>コンサルト医制度の運用</li> <li>後方支援病院の確保</li> <li>訪問診療医決定支援</li> <li>看取りダイレクトサポート</li> <li>訪問歯科診療・口腔ケアに必要な機材のバックアップ</li> </ul>	新 新 継 継 改 改 継 継 継 継 継	在宅相談ステーション・市 在宅相談ステーション・医セ・市 在宅相談ステーション 在宅相談ステーション 在宅相談ステーション 在宅相談ステーション 在宅相談ステーション 在宅相談ステーション 在宅相談ステーション 在宅相談ステーション 歯科医師会	
		専門職の負担軽減のための、先端技術の活用可能性の検討・実証	<ul style="list-style-type: none"> <li>★豊田市・藤田医科大学連携ロボット技術を活用した地域リハビリテーション医学の展開に関する寄附講座</li> <li>★カンファレンス等におけるICT技術の実証</li> <li>★オンライン診療の検討</li> <li>超小型電気自動車（C+Pod）及び配車サービスなどのIT技術を活用した訪問リハビリテーション展開事業</li> </ul>	拡 新 コ 拡 コ 新	大学・医セ・市 他 在宅相談ステーション・市 医師会・市 医セ・市 他	
	拠点整備	在宅療養を安定的に提供するための拠点の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>★CBRイノベーションセンターの整備・推進</li> <li>豊田地域医療センターの再整備</li> <li>終末期・難病等に対応可能な薬局のあり方の検討</li> </ul>	新 継 改	大学・医師会・医セ・市 他 市 薬剤師	
在宅療養資源の効率的な活用の実現	普及啓発	市民が在宅療養を知ることができる、積極的かつ多様な手法による普及啓発の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>★出前講座・出向き講座の実施</li> <li>★多様な手法による在宅療養の普及</li> <li>市民へ訪問看護の普及啓発</li> </ul>	改 コ 改 コ 継	在宅相談ステーション・市 市 訪看部会	○出前講座の実施回数
		専門職が相互理解し、質を高めることができる、多様な手法による普及啓発の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>口腔管理情報提供書作成及び運用</li> <li>在宅療養・多職種連携強化に関するシンポジウム</li> <li>嚥下調整食の普及と連携</li> </ul>	新 拡 コ 継	歯科衛生士会 市・医セ 嚥下食・栄養士	
	多職種連携	多職種がチームとして機能できるための、更なる多職種連携の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>★意思決定支援の推進と多職種連携の強化</li> <li>★円滑な情報共有体制の構築</li> <li>身寄りがない人の円滑な入退院・入所等に向けた検討</li> <li>総合診療医及び研修医の訪問同行研修</li> <li>多職種連携の強化</li> <li>多職種合同研修会</li> <li>在宅医療介護の相談窓口の充実</li> <li>入退院支援ガイドブックの運用</li> <li>医療資源の把握</li> <li>豊田みよしケアネットの普及・活用促進</li> <li>豊田加茂地域リハビリテーション懇話会</li> <li>多職種で自立支援を考える会</li> </ul>	拡 新 新 新 拡 コ 継 継 拡 継 コ 拡 継 コ 継	市 在宅相談ステーション・ケア部会・市 市 医セ・市・基幹 訪看部会 在宅相談ステーション・市 在宅相談ステーション 在宅相談ステーション 在宅相談ステーション 協議会 医セ・市 他 市	<ul style="list-style-type: none"> <li>○多職種連携の各種研修会参加者数</li> <li>○豊田みよしケアネット加入率</li> </ul>

★：重点 新：新規 拡：拡充 継：継続 改：改善 コ：コロナ禍における新たな生活様式への対応 CBR：Community Based Rehabilitation（地域リハビリテーション）  
 大学：藤田医科大学 医師会：豊田加茂医師会 在宅相談ステーション：豊田加茂医師会在宅相談ステーション 歯科医師会：豊田加茂歯科医師会 薬剤師会：豊田加茂薬剤師会 医セ：豊田地域医療センター 介サ協：豊田市介護サービス機関連絡協議会  
 訪看部会：訪問看護部会 ケア部会：ケアマネ部会 自立支援協議会：豊田市地域自立支援協議会 相談支援：豊田市障がい者相談支援事業所 歯科衛生士会：愛知県歯科衛生士会豊田三好支部 療法士会：豊田市療法士会  
 嚥下食・栄養士：とよた嚥下食の〇(輪)・管理栄養士 協議会：豊田市みよし市在宅医療・介護・福祉総合ネットワーク協議会 市：豊田市 基幹：基幹包括支援センター